



小諸城址 懷古園 (旧姓:小諸城)

長享元年 (1487) 鍋蓋城として生まれる。【530歳】 別名を酔月城、白鶴城、乙女城。通称穴城(城下町より低い位置)といわれる。 戦国の動乱を潜り抜け江戸時代は小諸藩の藩庁であったが、明治維新後に廃城。 廃れ行く城址を憂えた旧小諸藩士らが資金を集めて小諸城の一部を払い受け、公園とする。「懐古園」の誕生である。